

ふりがな 氏名	岩本義浩	職名	准教授
取得学位	修士（社会福祉学）		
学歴	東洋大学大学院福祉社会デザイン研究科修士課程		
受賞歴等	2001年関東甲信越身体障害者施設協議会（功労賞）		
所属学会	日本社会福祉学会、日本地域福祉学会		

教育活動

（主な担当科目）

2023年：介護福祉論、生活支援技術、介護過程、介護総合演習、介護実習
 2022年：介護福祉論、生活支援技術、介護過程、介護総合演習、介護実習
 2021年：障害の理解、介護の基本、生活支援技術、リスクマネジメント、社会福祉概論、人間の尊厳と自立、介護総合演習、介護実習、ゼミナール
 2020年：障害の理解、介護の基本、生活支援技術、リスクマネジメント、社会福祉概論、人間の尊厳と自立、介護総合演習、介護実習、ゼミナール
 2019年：障害の理解、介護の基本、生活支援技術、リスクマネジメント、社会福祉概論、人間の尊厳と自立、介護総合演習、介護実習、ゼミナール
 2018年：障害の理解、介護の基本、生活支援技術、リスクマネジメント、社会福祉概論、人間の尊厳と自立、介護総合演習、介護実習、ゼミナール

（その他）

- ・1990年(社福)よこはまりバーサイドとつかホーム・ケアワーカー
- ・1991年(社福)東京都清瀬療護園・寮母
- ・1995年(社福)横浜らいず 主任ケアワーカー／地域生活支援センター海 副センター長
- ・2004年東京福祉専門学校 非常勤講師
- ・2005年(株)エターナル サービス提供責任者兼ホームヘルパー
- ・2005年(NPO)自立の魂 サービス提供責任者兼ホームヘルパー
- ・2007年(学校)横浜国際福祉専門学校介護福祉学科・教員
- ・2009年(学校)植草学園短期大学福祉学科地域介護福祉専攻 専任講師
- ・2014年(学校)四国大学短期大学部人間健康科介護福祉専攻 准教授
- ・2016年(学校)日本福祉教育専門学校ソーシャルケア学科 教員
- ・2017年(学校)名古屋経営短期大学健康福祉学科 准教授
- ・2020年東海学院大学健康福祉学部総合福祉学科 非常勤講師



受け継がれる、凛とした、しなやかさ。

TOKAI GAKUIN UNIVERSITY

研究活動

(論文等)

- ・「第一次世界大戦下における収容施設での俘虜の扱われ方 - 板東俘虜収容所における俘虜への人道的扱い-」名古屋経営短期大学単著(61 105-118, 2020)
- ・「施設実習での指導に関する意識調査」敬心・研究ジャーナル共著(3 (2), 81-90, 2019)
- ・「漁業を中心とした集落における震災時の避難経路と地域住民の連携：徳島県海部郡美波町阿部地区の自主防災会が行う工夫された避難方法」四国大学紀要単著(46 175-182, 2016)
- ・「障害者の自立と福祉政策の変遷-第二次世界大戦以降の身体障害福祉から-」植草学園短期大学紀要単著(15 (0), 57-65, 2014)
- ・「身体障害者の自立と福祉政策の変遷-第二次世界大戦以降の身体障害者福祉から-」植草学園短期大学紀要単著(14 (0), 27-34, 2013)
- ・「産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業-産業協働による学生の社会的・職業的自立を促す教育開発-」植草学園短期大学紀要共著(14(0),1-11,2013)
- ・「専門力強化とキャリア形成支援による就業力育成-大学生の就業力育成事業をとおして-」植草学園短期大学紀要共著(13 (0),6-9, 2012)
- ・「ダイバーショナルセラピーの紹介と実践者への調査-チームアプローチの有効性の視点から-」植草学園短期大学紀要単著(12(0) 2011)
- ・「災害時における社会福祉施設の対応と役割に関する調査研究」植草学園短期大学紀要共著(11(0),73-79,2010)

(研究発表等)

- ・「坂東俘虜収容所における俘虜への人道的扱い - 松江豊壽の人道的な生活支援 -」2020 年第 34 回日本地域福祉学会全国大会
- ・「高齢化地区における津波対策への住民参加型避難訓練と避難後の方策-徳島県海部郡美波町阿部での自主防災会の計画をもとに -」2018 年第 16 回日本介護学会全国大会
- ・

社会活動

- ・2019年 - 現在 東京都社会福祉協議会 登録講師派遣
- ・2019年 - 現在 敬心学園職業教育開発研究センター 客員研究員標記
- ・2023年 - 現在 同朋大学社会福祉学部 非常勤講師
- ・2023年 - 現在 愛知東邦大学共通総合科目 非常勤講師



受け継がれる、凛とした、しなやかさ。

TOKAI GAKUIN UNIVERSITY